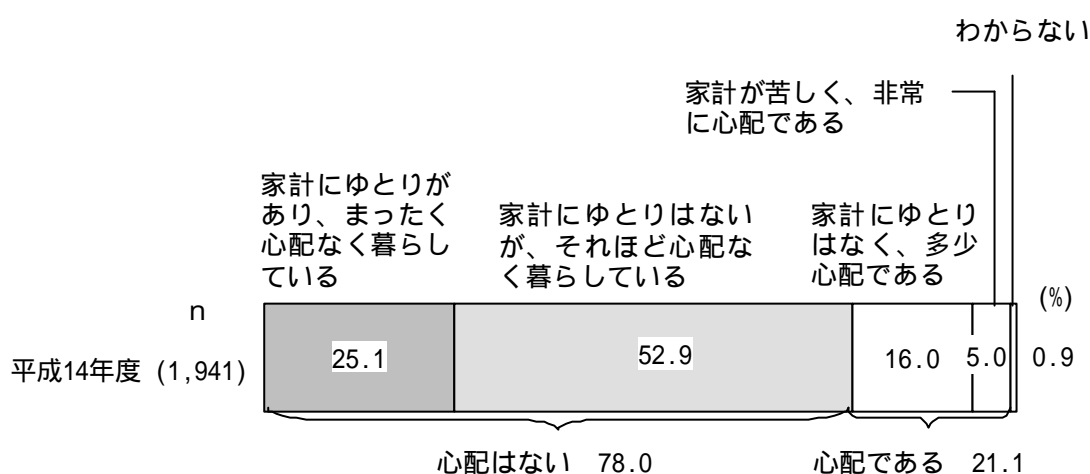


## 5 経済に関する事項

### (1) 経済的な暮らし向き(Q17)

「自分の現在の経済的な暮らし向きについてどのように考えるか」についてみると、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」が25.1%、「家計にゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」は52.9%となっており、両方を合わせた『心配はない』は78.0%となっている。一方、「家計にゆとりはなく、多少心配である」16.0%と「家計が苦しく、非常に心配である」5.0%を合わせた『心配である』は21.1%となっている。

図5 - 1 経済的な暮らし向き(Q17)



年齢別にみると、『心配はない』は年齢が高いほど割合が高く、65～69歳では72.4%となっているが、75歳以上では81.4%となっている。

性・年齢別にみると、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」は男性前期高齢者で20.1%と割合が低く、男性後期高齢者で32.4%と高くなっている。

結婚の有無別にみると、『心配である』は死別で17.3%と割合が低く、離別(36.2%)、未婚(29.5%)、配偶者あり(28.6%)で高くなっている。

一人暮らしになった年齢別にみると、『心配はない』は一人暮らしになった年齢が高いほど割合が高く、39歳以前(63.9%)と70歳以降(85.1%)では21.2ポイントの差となっている。

健康状態別にみると、『心配はない』は健康状態が良いほど割合が高く、良くないと答えた人では55.9%と低くなっているが、良いと答えた人では88.5%と9割近くを占めている。

住宅の種類を持家・借家別にみると、『心配はない』は『借家』(62.7%)より『持家』(84.2%)で高い割合となっている。

毎月の収入別にみると『心配はない』は、収入が高いほど割合が高くなっている。

表5 - 1 経済的な暮らし向き(Q17)

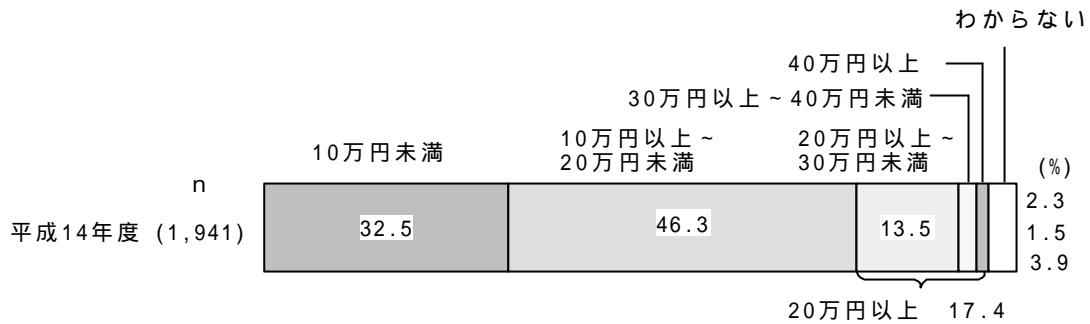
(%)

	総 数	心 配 は ない(計)	家計にゆとり があり、ま ったく心 配なく暮ら している	家計にゆとり はないが、それ ほどこ心配 なく暮らして いる	心 配 で ある(計)	家計にゆとり はなく、多少 心配である	家計が苦し く、非常に 心配である	わから ない
【 総 数 】	1,941	78.0	25.1	52.9	21.1	16.0	5.0	0.9
( 性 別 )								
男 性	454	76.2	24.9	51.3	22.9	15.6	7.3	0.9
女 性	1,487	78.5	25.2	53.3	20.5	16.1	4.4	0.9
( 年 齢 別 )								
6 5 ~ 6 9 歳	519	72.4	22.0	50.5	26.6	19.3	7.3	1.0
7 0 ~ 7 4 歳	551	77.9	24.5	53.4	21.2	18.0	3.3	0.9
7 5 ~ 7 9 歳	435	81.4	27.6	53.8	18.2	13.6	4.6	0.5
8 0 歳 以 上	436	81.4	27.3	54.1	17.2	12.2	5.0	1.4
6 5 ~ 7 4 歳 (計)	1,070	75.2	23.3	52.0	23.8	18.6	5.2	0.9
7 5 歳 以 上 (計)	871	81.4	27.4	54.0	17.7	12.9	4.8	0.9
( 性 ・ 年 齢 別 )								
男 性 { 65 ~ 74 歳 (計)	278	72.7	20.1	52.5	26.6	19.1	7.6	0.7
男 性 { 75 歳 以 上 (計)	176	81.8	32.4	49.4	17.0	10.2	6.8	1.1
女 性 { 65 ~ 74 歳 (計)	792	76.1	24.4	51.8	22.9	18.4	4.4	1.0
女 性 { 75 歳 以 上 (計)	695	81.3	26.2	55.1	17.8	13.5	4.3	0.9
( 結 婚 の 有 無 )								
既 婚 ( 配 偶 者 と 死 別 )	1,480	81.8	27.2	54.7	17.3	13.7	3.6	0.9
既 婚 ( 配 偶 者 と 離 別 )	257	63.0	16.3	46.7	36.2	25.7	10.5	0.8
既 婚 ( 配 偶 者 あ り )	21	71.4	28.6	42.9	28.6	23.8	4.8	-
未 婚	183	68.9	20.8	48.1	29.5	20.2	9.3	1.6
( 一 人 暮 ら し に な っ た 年 齢 )								
3 9 歳 以 前	194	63.9	19.6	44.3	36.1	23.7	12.4	-
4 0 ~ 4 4 歳	74	71.6	17.6	54.1	28.4	18.9	9.5	-
4 5 ~ 4 9 歳	105	72.4	20.0	52.4	27.6	23.8	3.8	-
5 0 ~ 5 4 歳	135	74.1	16.3	57.8	25.9	17.8	8.1	-
5 5 ~ 5 9 歳	195	75.4	29.2	46.2	22.6	20.5	2.1	2.1
6 0 ~ 6 4 歳	350	78.0	21.7	56.3	20.9	17.7	3.1	1.1
6 5 ~ 6 9 歳	393	81.4	26.5	55.0	17.6	13.0	4.6	1.0
7 0 歳 以 降	491	85.1	31.8	53.4	13.6	9.8	3.9	1.2
無 回 答	4	75.0	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-
( 健 康 状 態 )								
良 い	444	88.5	37.4	51.1	10.8	9.5	1.4	0.7
ま あ 良 い	423	86.5	27.2	59.3	13.2	10.9	2.4	0.2
普 通	506	75.1	21.5	53.6	24.7	19.6	5.1	0.2
あ ま り 良 く な い	466	68.2	18.0	50.2	30.0	22.7	7.3	1.7
良 く な い	102	55.9	13.7	42.2	39.2	17.6	21.6	4.9
良 い (計)	867	87.5	32.4	55.1	12.0	10.1	1.8	0.5
良 く な い (計)	568	66.0	17.3	48.8	31.7	21.8	9.9	2.3
( 住 宅 の 種 類 )								
持 家 (計)	1,384	84.2	31.3	52.9	15.2	11.7	3.5	0.7
{ 持 家 ( 一 戸 建 て )	1,310	84.3	30.8	53.4	15.1	11.7	3.4	0.6
{ 持 家 ( 共 同 住 宅 )	74	82.4	39.2	43.2	16.2	12.2	4.1	1.4
借 家 (計)	557	62.7	9.9	52.8	35.7	26.8	9.0	1.6
{ 借 家 ( 一 戸 建 て )	122	58.2	4.9	53.3	41.8	32.8	9.0	-
{ 借 家 ( 民 営 の 共 同 住 宅 )	259	58.7	8.9	49.8	40.2	29.7	10.4	1.2
{ 借 家 ( 公 営 ・ 公 団 の 共 同 住 宅 )	169	70.4	13.6	56.8	26.0	18.9	7.1	3.6
そ の 他	7	100.0	42.9	57.1	-	-	-	-
一 戸 建 て (計)	1,432	82.1	28.6	53.4	17.4	13.5	3.9	0.6
集 合 住 宅 (計)	502	66.1	14.9	51.2	31.9	23.5	8.4	2.0
( Q 18 毎 月 の 収 入 )								
10 万 円 未 満	630	56.2	7.1	49.0	42.5	30.5	12.1	1.3
10 万 円 以 上 ~ 20 万 円 未 満	899	86.2	26.0	60.2	13.6	11.1	2.4	0.2
20 万 円 以 上 ~ 30 万 円 未 満	263	95.4	51.7	43.7	3.4	3.4	-	1.1
30 万 円 以 上 ~ 40 万 円 未 満	44	97.7	59.1	38.6	2.3	2.3	-	-
40 万 円 以 上	30	100.0	83.3	16.7	-	-	-	-
わ か ら な い	75	81.3	29.3	52.0	12.0	12.0	-	6.7
20 万 円 以 上 ( 計 )	337	96.1	55.5	40.7	3.0	3.0	-	0.9

(2) 毎月の収入(Q18)

「1か月当たりの税込みの平均収入額」についてみると、「10万円未満」が32.5%、「10万円以上～20万円未満」が46.3%、「20万円以上～30万円未満」が13.5%、「30万円以上～40万円未満」が2.3%、「40万円以上」が1.5%となっている。

図5-2 毎月の収入(Q18)



性別にみると、「10万円未満」(男性 25.8%、女性 34.5%)、「10万円以上～20万円未満」(男性 41.4%、女性 47.8%)は女性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、「10万円未満」は年齢が高いほど割合が高く、65～69歳では28.7%となっているが、80歳以上では、40.1%と4割を占めている。

結婚の有無別にみると、離別で「10万円未満」(43.2%)の割合が高く4割を超えている。

健康状態別にみると、「10万円未満」は健康状態が良くないほど割合が高く、良いと答えた人(21.8%)では2割強であるが、良くないと答えた人(48.0%)では半数近くを占めている。

表5-2 毎月の収入(Q18)

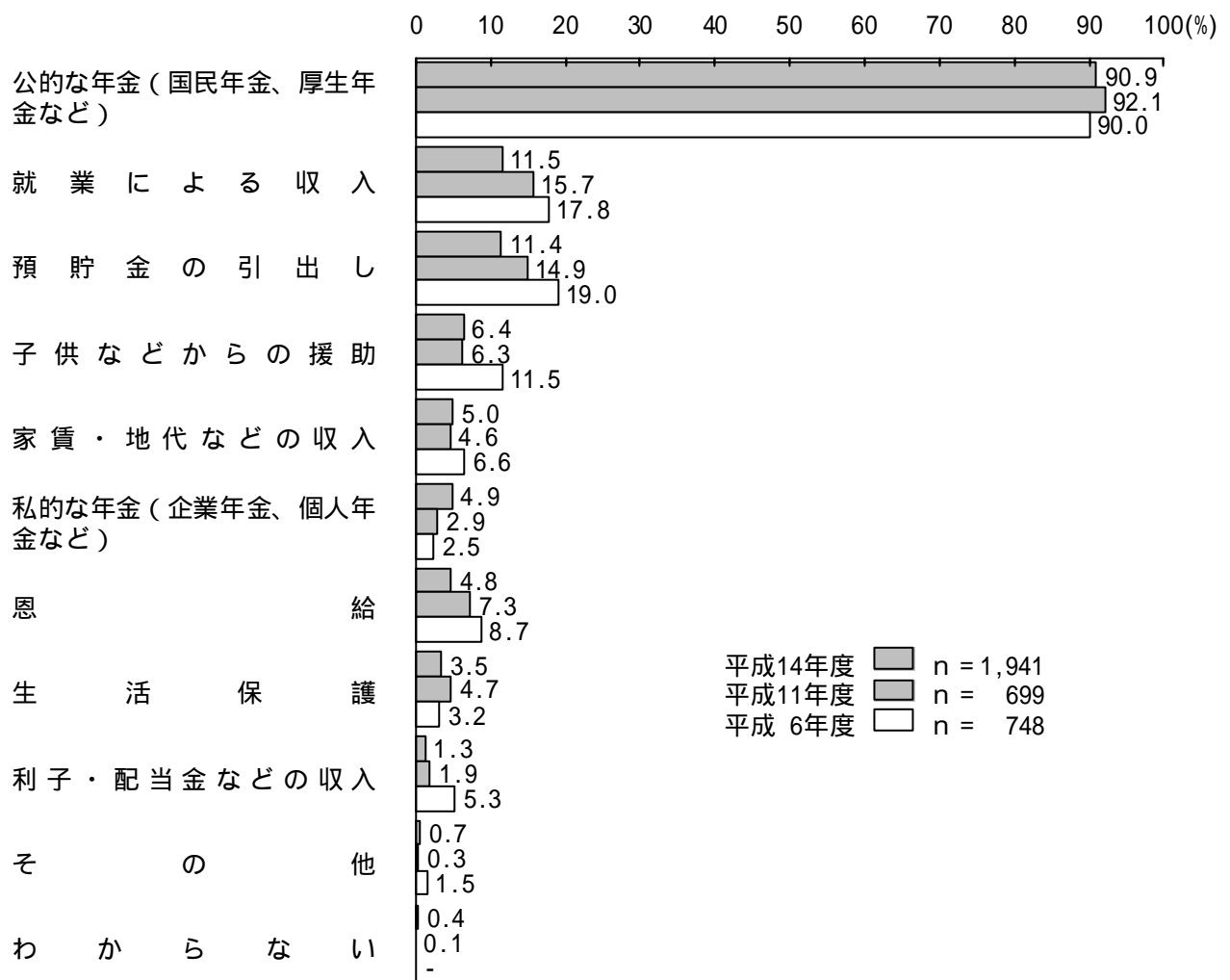
	総数	10万円未満	10万円以上～20万円未満	20万円以上～30万円未満	30万円以上～40万円未満	40万円以上	わからない	20万円以上(計)
【総数】	1,941	32.5	46.3	13.5	2.3	1.5	3.9	17.4
(性別)								
男性	454	25.8	41.4	21.4	4.0	3.1	4.4	28.4
女性	1,487	34.5	47.8	11.2	1.7	1.1	3.7	14.0
(年齢別)								
65～69歳	519	28.7	48.2	14.1	2.7	2.1	4.2	18.9
70～74歳	551	29.8	46.6	14.5	2.9	1.5	4.7	18.9
75～79歳	435	32.6	47.4	13.8	2.8	0.9	2.5	17.5
80歳以上	436	40.1	42.7	11.5	0.5	1.6	3.7	13.5
65～74歳(計)	1,070	29.3	47.4	14.3	2.8	1.8	4.5	18.9
75歳以上(計)	871	36.4	45.0	12.6	1.6	1.3	3.1	15.5
(結婚の有無)								
既婚(配偶者と死別)	1,480	31.1	47.8	13.8	2.1	1.4	3.9	17.2
既婚(配偶者と離別)	257	43.2	37.0	12.5	2.3	1.6	3.5	16.3
既婚(配偶者あり)	21	19.0	47.6	14.3	4.8	14.3	-	33.3
未婚	183	30.1	47.0	13.1	3.3	1.6	4.9	18.0
(健康状態)								
良い	444	21.8	47.1	19.4	4.5	2.3	5.0	26.1
まあ良い	423	26.7	52.7	13.2	2.6	1.2	3.5	17.0
普通	506	36.2	45.1	13.0	1.8	1.4	2.6	16.2
あまり良くない	466	40.3	42.5	9.9	0.9	1.7	4.7	12.4
良くない	102	48.0	40.2	8.8	-	-	2.9	8.8
良い(計)	867	24.2	49.8	16.4	3.6	1.7	4.3	21.7
良くない(計)	568	41.7	42.1	9.7	0.7	1.4	4.4	11.8

### (3) 主な収入源(Q19)

「現在の生活費をまかなっている主な収入源」についてみると、「公的な年金（国民年金、厚生年金など）」が 90.9%と9割を超え最も割合が高く、以下、「就業による収入」11.5%、「預貯金の引出し」11.4%と続き、その他の項目は10%未満となっている。

前回・前々回調査と比較すると、「就業による収入」は減少傾向にあり、前回調査より4.2ポイント、前々回調査より6.3ポイント減少している。「預貯金の引出し」も減少傾向にあり、前回よりは3.5ポイント、前々回より7.6ポイント減少している。一方、「私的な年金」は微増しており、前回調査より2.0ポイント、前々回調査より2.4ポイント増加している。

図5 - 3 主な収入源(Q19)(3つまでの複数回答)



性別にみると、「就業による収入」（男性 17.8%、女性 9.6%）は男性の、「子供などからの援助」（男性 2.9%、女性 7.5%）は女性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、「就業による収入」、「預貯金の引き出し」は年齢が低いほど割合が高く、「恩給」、「子供などからの援助」は年齢が高いほど割合が高くなっている。

都市規模別にみると、「公的な年金」は都市規模が小さいほど割合が高く、町村では95.6%となっている。

結婚の有無別にみると、死別や未婚に比べ、離別は「公的な年金」(78.2%)の割合が低く、「生活保護」(12.1%)が高くなっている。

健康状態別にみると、「就業による収入」は健康状態が良いほど割合が高く、「生活保護」は健康状態が良くないほど割合が高く、良くないと答えた人(9.8%)では1割弱を占めている。

表5 - 3 主な収入源(Q19)(3つまでの複数回答)

	総数	就業による収入	公的な年金 (国民年金、厚生年金など)	恩給	私的な年金 (企業年金、個人年金など)	預貯金の引出
【 総 数 】	1,941	11.5	90.9	4.8	4.9	11.4
( 性 別 )						
男 性	454	17.8	87.7	4.4	4.6	8.6
女 性	1,487	9.6	91.9	4.9	5.0	12.3
( 年 齢 別 )						
6 5 ~ 6 9 歳	519	22.4	89.2	1.9	4.2	13.7
7 0 ~ 7 4 歳	551	13.1	90.6	3.1	7.1	11.4
7 5 ~ 7 9 歳	435	4.4	92.2	5.3	3.4	10.3
8 0 歳 以 上	436	3.9	92.2	9.9	4.4	9.9
6 5 ~ 7 4 歳(計)	1,070	17.6	89.9	2.5	5.7	12.5
7 5 歳 以 上(計)	871	4.1	92.2	7.6	3.9	10.1
( 都 市 規 模 別 )						
大 都 市	489	11.5	88.8	2.7	3.9	11.7
中 都 市	645	10.4	89.5	5.1	5.6	12.6
小 都 市	371	15.1	90.8	4.0	3.8	10.0
町 村	436	10.3	95.6	7.3	6.0	10.8
( 結 婚 の 有 無 )						
既婚(配偶者と死別)	1,480	10.1	93.7	5.5	4.8	10.9
既婚(配偶者と離別)	257	15.6	78.2	2.3	4.7	13.2
既婚(配偶者あり)	21	28.6	76.2	9.5	9.5	19.0
未 婚	183	15.3	88.0	2.2	5.5	12.0
( 健 康 状 態 )						
良 い	444	19.4	91.0	5.6	4.3	9.5
ま あ 良 い	423	13.0	94.3	4.7	5.2	11.6
普 通	506	9.7	92.3	4.2	5.7	12.3
あ ま り 良 く な い	466	6.7	88.0	5.2	4.5	12.0
良 く な い	102	2.9	83.3	2.9	3.9	12.7
良 い(計)	867	16.3	92.6	5.2	4.7	10.5
良 く な い(計)	568	6.0	87.1	4.8	4.4	12.1

表5 - 3 主な収入源(Q19)(3つまでの複数回答) (続き)

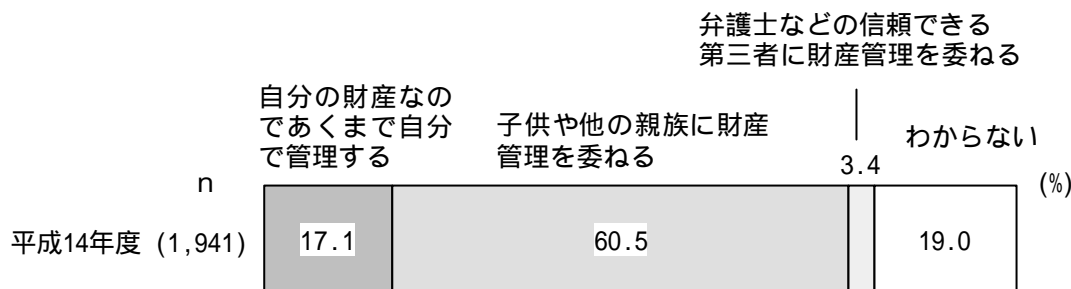
(%)

	利子・配当金 などの収入	家賃・地代な どの収入	子供などから の援助	生活保護	その他	わからない
【 総 数 】	1.3	5.0	6.4	3.5	0.7	0.4
( 性 別 )						
男 性	0.2	3.1	2.9	6.4	0.4	0.4
女 性	1.6	5.6	7.5	2.6	0.8	0.4
( 年 齢 別 )						
6 5 ~ 6 9 歳	1.9	3.5	3.1	3.5	0.6	0.6
7 0 ~ 7 4 歳	1.6	4.7	5.1	4.5	0.9	0.4
7 5 ~ 7 9 歳	0.9	6.0	7.6	3.7	0.9	0.2
8 0 歳 以 上	0.5	6.4	11.0	2.1	0.5	0.5
6 5 ~ 7 4 歳(計)	1.8	4.1	4.1	4.0	0.7	0.5
7 5 歳 以 上(計)	0.7	6.2	9.3	2.9	0.7	0.3
( 都 市 規 模 別 )						
大 都 市	0.8	5.9	3.9	5.5	0.4	0.4
中 都 市	2.2	5.0	4.8	3.3	0.3	0.8
小 都 市	1.6	5.1	5.9	3.8	0.8	-
町 村	0.2	4.1	12.2	1.4	1.6	0.2
( 結 婚 の 有 無 )						
既婚(配偶者と死別)	1.2	5.2	7.6	1.7	0.7	0.3
既婚(配偶者と離別)	1.9	2.3	3.9	12.1	-	-
既婚(配偶者あり)	-	4.8	4.8	4.8	-	-
未 婚	1.1	7.7	1.1	6.0	2.2	1.6
( 健 康 状 態 )						
良 い	1.6	5.9	4.7	1.1	0.9	0.5
ま あ 良 い	2.1	5.4	4.7	1.4	0.5	0.5
普 通	0.6	4.7	8.1	3.0	0.4	0.4
あ ま り 良 く な い	1.1	4.5	7.9	6.9	1.1	-
良 く な い	1.0	3.9	5.9	9.8	1.0	2.0
良 い(計)	1.8	5.7	4.7	1.3	0.7	0.5
良 く な い(計)	1.1	4.4	7.6	7.4	1.1	0.4

#### (4) 財産管理を委ねる相手(Q20)

「万一、老人性痴呆症になるなど、高齢化に伴って財産の適正な管理や活用不安が生じた場合、どうするか」についてみると、「子供や他の親族に財産管理を委ねる」が60.5%と最も割合が高く、以下「自分の財産なのであくまで自分で管理する」17.1%、「弁護士などの信頼できる第三者に財産管理を委ねる」3.4%の順となっている。また、「わからない」が19.0%と2割弱を占めている。

図5 - 4 財産管理を委ねる相手(Q20)



性別にみると、「子供や他の親族に財産管理を委ねる」(男性 50.9%、女性 63.4%)は女性の割合が高く、「自分の財産なのであくまで自分で管理する」(男性 21.4%、女性 15.8%)、「わからない」(男性 24.4%、女性 17.4%)は男性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、「自分の財産なのであくまで自分で管理する」は年齢が低いほど割合が高く、「子供や他の親族に財産管理を委ねる」は後期高齢者(65.3%)で割合が高くなっている。

性・年齢別にみると、「自分の財産なのであくまで自分で管理する」は男性前期高齢者(23.4%)の割合が高く、「子供や他の親族に財産管理を委ねる」は、女性後期高齢者(67.2%)で割合が高くなっている。

都市規模別にみると、「自分の財産なのであくまで自分で管理する」は町村(20.4%)で割合が高くなっている。「子供や他の親族に財産管理を委ねる」は町村(66.1%)で割合が高く、大都市(53.2%)で低くなっている。一方、「わからない」は大都市(26.2%)で割合が高くなっている。

結婚の有無別にみると、「自分の財産なのであくまで自分で管理する」、「弁護士などの信頼できる第三者に財産管理を委ねる」、「わからない」は未婚で割合が高くなっている。

親族との接触頻度別にみると、「子供や他の親族に財産管理を委ねる」は接触頻度が多いほど割合が高く、ほとんど毎日(72.3%)では7割強を占めているが、ほとんどない(15.5%)では1割半ばに過ぎない。一方、「自分の財産なのであくまで自分で管理する」と「わからない」は接触頻度が少ないほど割合が高く、ほとんどないで「自分の財産なのであくまで自分で管理する」(31.0%)が3割、「わからない」(46.5%)が4割半ばを占めている。

表5 - 4 財産管理を委ねる相手(Q20)

(%)

	総 数	自分の財産なのであくまで自分で管理する	子供や他の親族に財産管理を委ねる	弁護士などの信頼できる第三者に財産管理を委ねる	わからない
【 総 数 】	1,941	17.1	60.5	3.4	19.0
( 性 別 )					
男 性	454	21.4	50.9	3.3	24.4
女 性	1,487	15.8	63.4	3.4	17.4
( 年 齢 別 )					
6 5 ~ 6 9 歳	519	19.8	56.6	3.9	19.7
7 0 ~ 7 4 歳	551	17.4	56.4	3.3	22.9
7 5 ~ 7 9 歳	435	15.9	65.7	3.0	15.4
8 0 歳 以 上	436	14.7	64.9	3.4	17.0
6 5 ~ 7 4 歳(計)	1,070	18.6	56.5	3.6	21.3
7 5 歳 以 上(計)	871	15.3	65.3	3.2	16.2
( 性 ・ 年 齢 別 )					
男 性 { 6 5 ~ 7 4 歳(計)	278	23.4	46.4	3.2	27.0
{ 7 5 歳 以 上(計)	176	18.2	58.0	3.4	20.5
女 性 { 6 5 ~ 7 4 歳(計)	792	16.9	60.1	3.7	19.3
{ 7 5 歳 以 上(計)	695	14.5	67.2	3.2	15.1
( 都 市 規 模 別 )					
大 都 市	489	16.8	53.2	3.9	26.2
中 都 市	645	15.2	63.6	4.2	17.1
小 都 市	371	17.0	58.2	2.7	22.1
町 村	436	20.4	66.1	2.3	11.2
( 結 婚 の 有 無 )					
既婚(配偶者と死別)	1,480	14.9	67.0	2.7	15.4
既婚(配偶者と離別)	257	21.4	44.4	2.7	31.5
既婚(配偶者あり)	21	19.0	66.7	-	14.3
未 婚	183	28.4	30.1	10.4	31.1
( Q11親族との接触頻度)					
ほとんど毎日	546	13.9	72.3	2.4	11.4
週に1回以上	586	13.3	70.6	2.7	13.3
月に1~3回	430	16.7	60.5	2.8	20.0
年に数回	225	24.4	41.3	4.0	30.2
ほとんどない	71	31.0	15.5	7.0	46.5
わからない	3	-	33.3	-	66.7
親族はいない	80	36.3	-	13.8	50.0